



# ミロ マヨルカ島の光の中で

## Miró - In the Light of Mallorca

11月4日まで市展を開催中(12ページ参照)

11月9日(土)  
12月29日(日)

- 観覧料 一般600円 高校・大学生400円 小・中学生200円  
土・日曜日は小・中学生観覧無料
- 開館時間 10:00~17:00 (入館は16:30まで)
- 休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌火曜日に休館)  
なお、11月5日(火)~8日(金)も展示替えのために休館します。

ジョアン・ミロ(1893~1983年)は、スペインの20世紀美術界を代表する芸術家です。生まれ故郷であるバルセロナとパリを往復しながら世界的に活躍したミロは、1956年に地中海に浮かぶスペインの島、マヨルカ島に移り住んでアトリエを構えました。大きなアトリエを持つという長年の夢をかなえたミロは、63歳から90歳で亡くなる年までをこの地で過ごし、精力的に制作に励みました。その作風は大胆で、何にもとられない自由奔放な雰囲気にあふれています。1981年にミロはアトリエとそこで制作した作品の数々をマヨルカ島パルマ市に寄贈し、ピラル・イ・ジョアン・ミロ財団・マヨルカ(ミロ夫妻財団)が作られました。

本展では、財団所蔵の油彩画や版画、素描、彫刻を紹介するとともに、ミロが集めていた民芸品や貝殻などのオブジェも展示し、ミロの創造の原点に迫ります。



「街の中の女」1973年

Foundation Pilar i Joan Miró a Mallorca Collection  
©Succession Miró / ADAGP, Paris & JVACS, Tokyo, 2002



### 石油の里・もみじまつり

- とき 11月2日(土)~17日(日)
- ところ・内容
  - \*観光物産館…里山文化祭(3日、4日)、野菜直売、花木の販売ほか
  - \*石油の古代館…菊花展(2日、3日)、豚汁の販売
  - \*石油の世界館2階企画展示室…「近世越後の絵画史展」(高校生以上200円、中学生以下無料)
  - \*中野邸美術館…「穂苅コレクション展」(大人700円、高校生500円、小・中学生350円)、「もみじ茶会」(2日~5日、一般来観者対象、参加費300円。新津市茶道会4流派による)。
- 問い合わせ 中野邸美術館(☎25-1000)へ。



### 新津市美術館

☎25-1301

URL <http://www.city.niitsu.niigata.jp/>

※もみじまつり期間中の土・日曜日および祝日には、新津市美術館前から石油の里まで無料シャトルバスを運行(約30分間隔の予定)します。



身近な自然 豊かなカルチャー

### 花と遺跡のふるさと公園

新津市美術館  
☎0250-25-1301  
<http://www.city.niitsu.niigata.jp/>

新潟県埋蔵文化財センター  
☎0250-23-1142  
<http://www1.ocn.ne.jp/~n-maibun/>

新潟県立植物園  
☎0250-24-6465  
<http://botanical.greenery-niigata.or.jp/>